

NPO 法人 猫の手 さっぽろ 紹介



「わたしたちは社会とつながる学校を応援しています」

〔NPO 法人猫の手 さっぽろ とは〕

NPO 法人猫の手 さっぽろは、これからの社会を生きるために必要な力を身に付ける教育活動に取り組む札幌の学校を応援することを通して、札幌の子どもたちの人材育成に寄与することを目的として設立しました。

学校は、社会とのかかわりの中で教育を行うことが求められ、教職員と多様な外部人材との協働が必要ですが、そのためのノウハウを学校も外部人材も十分に持ち合わせておらず、互いに協働の意思はあるのに、実際には上手く連携できないことが多いように思われます。

NPO 法人猫の手 さっぽろは、社会と繋がりたい学校や学校と繋がりたい社会をつなぐ役割の一翼を担いながら、札幌の子どもたちの人材育成に寄与しようと考えています。

～私たちはこんな活動をしています！～

◇ 「市立高校コンシェルジュ」 事業の推進

令和2年度から3年連続で札幌市教育委員会より「市立高校コンシェルジュ」に委嘱され活動しています。

「市立高校コンシェルジュ」は外部と連携した教育活動を促進するため、札幌市教育委員会が、外部との連携調整や広報・啓発などへの支援を行うため配置したものです。

現在は、市立高校・開成中等教育学校全8校による「学校間連携指定プログラム」（「アニマドール」「まなびまくり社」など）を支援、取材活動を展開しています。さらに各校それぞれの特色ある教育活動、さらに特別支援高等学校の教育活動についても取材活動を行っており、開設されている『市立高校ポータルサイト』上の「市高ニュース」に写真や動画を適宜アップしています。 → <https://ichiritsukoukou.jp/>

◇ 年3回のペースで「猫の手カフェ」を開催

2019年7月、「第1回 学社交流 猫の手カフェ」を開催、その後2023年11月の「猫の手カフェ」まで9回、大通高校や市民活動プラザ星園、「市民交流プラザ」などの会場、さらにオンラインも駆使しながら、開催してきました。

第1回は「実践交流 ～学校種を越えてすべての学校現場から～」をテーマに開催しました。法人の設立理念に照らして小・中・高の垣根を越えたい、広く社会とつながりを意識したいというねらいを大事にしま

した。小・中・高、さらに社会人 23 人で盛り上がりました。

その考えは一貫して変わらず、今年 11 月 26 日（日）大通高校で開催した第 9 回カフェは『社会・世の中へつなぐ教育 ～子どもたちの豊かな可能性を考える～』をテーマに障がいについての考え方にも広くスポットを当てながら、大変有意義な時間をつくることができました。



◆第 9 回 猫の手カフェの様子

◇リレー形式で「語って良い友」を開催

かつて人気を博したタモリの「笑っていい友」にヒントを得た「語って良い友」を不定期に続けています。これは、教員に限らず、さまざまな分野で、さまざまな活動をされている方を、次々に紹介しながら、猫の手メンバーが聞き手となって、話をうかがい、YouTube 上に公開するものです。そしてこの出演者からも「猫の手カフェ」の話題提供者がたくさん出ています。すでに 19 回開催。12 月 3 日に収録した 19 回目は「まおい学びのさと小学校」校長兼理事長の細田孝哉さん。中学校卒業までを見据えた教育の構想が熱く語られ、未来の教育のあり方を考えさせられる内容でした。 今後もリレーを続けます。

<これまでのゲスト(氏名のみ)> 「語って良い友」を検索してください

第 1 回 宮森正人さん 第 2 回 大高雅子さん 第 3 回 柴垣孝治さん 第 4 回 松田考さん
第 5 回 渡辺千鶴さん 第 6 回 信田麻紀子さん 第 7 回 谷光さん 第 8 回 倉内明子さん
第 9 回 浪岡美保さん 第 10 回 山田健一さん 第 11 回 川原明子さん 第 12 回 本間康子さん
第 13 回 藤原美由紀さん 第 14 回 村上亜紀さん 第 15 回 菅原尚俊さん 第 16 回 松本創さん
第 17 回 山本創さん 第 18 回 本田千清さん 第 19 回 細田孝哉さん 第 20 回 お楽しみに！

◇「NPO 法人猫の手さっぽろ」の HP と FB は以下の通りです。ご覧ください。

HP: <https://nekonotesapporo.wixsite.com/neko-note-sapporo>

FB : <https://www.facebook.com/nekontesapporo>